多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」 第 58 号(2019.2.12)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 58 号をお届けします。

今回の活動組織の活動紹介では、行政区と連携した清掃活動による地域の景観形成に取り組む組織と、地域の活性化に向けて田んぼアートの作成に取り組む組織を紹介します。

事務局からは、農村振興局フェイスブック、イベントの報告、農泊をテーマとした番組の放送案内、アンケートの実施についてお知らせします。

--第 58 号の目次---------

- 1. 活動組織の活動紹介
 - ☆ 泉沢 地区農地・水環境保全会(岩手県和賀郡西和賀町)☆ ☆ 稲荷部自然環境保全クラブ(静岡県菊川市)☆
- 農村振興局フェイスブック
 ☆団結のきっかけは手作りビオトープ☆
- 3. イベントの報告!
 - ☆「ふくしま むらの輝き 2018」写真コンテスト表彰式を開催☆
- 4. 農泊をテーマとした番組が BS 日テレで放送されます!
- 5. アンケート実施のお知らせ

(編集後記)

■1.活動組織の活動紹介 (1)

~泉沢地区農地·水環境保全会(岩手県和賀郡西和賀町)~■

~地区概要~

岩手県中西部にある西和賀町の北部に位置する中山間農業地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 67ha、対象施設は、水路 10.2km、農道 5.7km。

~主な取組~

- ◎本組織では、平成26年度から多面的機能支払制度を活用し、農用地や水路等の維持管理のほか、農村環境保全活動に取り組んでいます。
- ◎地域の景観形成に向けた活動として、 地元の行政区と連携した「クリーンアップ大作戦」を実施しており、環境美化や花壇の整備などに取り組んでいます。また、公民館前に組織名が入った看板を設置し、地域住民への景観形成の啓発普及に努めています。
- ◎また、地域コミュニティの活性化に向けて、地元の野菜を学校給食の食材として提供し、小学生と婦人会が一緒に給食を味わう場を設けるなど、世代間の交流促進に取り組んでいます。
- ◎更に、地域の伝統行事として2月に行われる「雪あかり」には雪像の作成に団体として参加し、観光客や他の地区住民と積極的にふれあう活動を行っています。
- ◎今後も、地域の共同活動による活性化を目指して取組を継続していきます。

【泉沢地区農地・水環境保全会 代表田中 正彦】



水路の崩壊箇所の補修



整備した花壇と保全会看板



学校給食における交流



「雪あかり」での雪像の作成

■1.活動組織の活動紹介 (2)

~稲荷部自然環境保全クラス(静岡県菊川市)~■

~地区概要~

静岡県西部にある菊川市の中西部に位置する稲荷部地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 40ha、畑 10ha、対象施設は、開水路 8km、農道 2km。

~主な取組~

- ○本組織は、平成 19年度から農業用水路 等農業施設の保全管理のために、農道周 辺やため池堤体の草刈りや農業用水路 の補修等の活動を日々行っているほか、 農家・地域住民等の参画による生態系や 景観の保全活動に取り組んでいます。
- ◎また、地元地域の活性化に向けて、田んぼアート実行委員会が開催しています。色んぼアートの作成に協力しています。色の異なる古代米を使って水田に巨大、会を浮かび上がらせるもので、毎年それを受けるが参加し、今年の7月には本地域で「全国田んぼアートサミット」が開催されます。壮大な田んぼアートの見ずお越しください!
- ◎こうした活動を通じて、食料の安定供給 や多面的機能の発揮を推進するととも に、地域資源に対する地元住民の関心や 連帯感を深めています。今後も農村環境 の保全活動を行うことで、地域の更なる 発展に貢献していきます。

【稲荷部自然環境保全クラブ 代表 大橋晴治】



ため池堤体の草刈り作業



迫力のある田んぼアート



田んぼアートの鑑賞 (右:菊川市のキャラクター 「きくのん」)

■2. 農村振興局フェイスブック ■

多面的機能支払交付金による取組は、農村振興局フェイスブックでも写真と 一緒に紹介しています。

【団結のきっかけは手作りビオトープ】

今回は、富山県の西部に位置する砺波市の小島地区で活動する小島環境保全向上対策協議会の取組紹介です。農地の宅地化や農業者の減少によって失われた農村景観を取り戻したい!という思いから始まったビオトープの造成が地区住民の団結を深めています。詳しくはフェイスブックの記事をご覧ください。

▽記事はこちら(Facebook リンク)(2月5日投稿)▽ https://www.facebook.com/nouson.maff/posts/2166212213631198

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】







■3. イベント報告!

~「ふくしき むらの輝き2018」写真コンテスト表彰 式を開催~ ■

農業・農村が果たしている役割や魅力を広めるために平成 19 年度から毎年 開催している写真コンテスト「ふくしま むらの輝き 2018」(主催:福島県多 面的機能支払推進協議会)の表彰式を、2月1日に福島市内(福島県土地改良会 館)で開催しました。

本コンテストでは、農業者の高齢化や農家の減少といった厳しい条件下にお いて、様々な活動組織が知恵と工夫を重ね、大切な農村風景を守っていること を、写真を通して多くの方に知っていただき、農業・農村に対する理解を深め ています。

今年度は、昨年の8月初旬から11月末までの約4ヶ月間の募集期間内に「地 域ぐるみ活動」の部門が 46 点、「農村風景部門」が 151 点の合計 197 点と大 変多くの作品が寄せられました。その中から、最優秀作品が1点、部門毎に優 秀作品が2点、入選作品が3点選定されました。

今後も、農村地域の共同活動とともに農村風景の写真撮影や鑑賞会といった 取組の推進を通じて、農業・農村が果たしている役割や魅力を広く知っていた だきたいと考えています。

最優秀賞







「地域ぐるみ活動」優秀賞



田植え

「農村風景」優秀賞



満開桜の中で

◎「ふくしまむらの輝き」写真コンテストの HP はこちら http://www.f-nmk.jp/photocon/index.html

【農林水產省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■4. 農泊をテーマとした番組がBS日テレで放送されます!■

豊かな自然の中で楽しむアクティビティや地元の食材を使った美味しい食事など、地域の魅力を味わい尽くす滞在型の旅行を【農泊】といいます!

この度農泊について5分のミニ番組を全6番組(再放送も予定!)放送します。

ぜひ番組をご覧いただき、様々なアクティビティや生活体験、地域の魅力を活かした食を楽しんだり、伝統文化に触れたりと、『泊まって体験。たのしさ発見!』できる農泊を疑似体験してみてください♪

● 放送予定 (再放送は別途各2回ずつ)

2/12(火) 20:54~21:00:京都府伊根編 ☆本日放送です!!

2/19(火)20:54~21:00:静岡県中伊豆編

2/26(火)20:54~21:00:鳥取県日南編

3/1 (金) 20:54~21:00: 埼玉県秩父編

3/8(金)20:54~21:00:香川県小豆島編

3/15(金)20:54~21:00:石川県輪島編

これを機に、新しい旅のスタイル"農泊"の魅力を知っていただければと思います!次の旅行は"農泊"にチャレンジ!!

◎番組ホームページはこちら↓

http://www.bs4.jp/nohaku/

#農泊 #BS #京都府伊根町 #静岡県中伊豆町 #鳥取県日南町#埼玉県秩父市 #香川県小豆島 #石川県輪島市 #自然 #農業 #地域 #魅力 #体験 #Rural #Japan #Trip #旅行 #Countrysidestay #BS日テレ

【農林水產省都市農村交流課】

■5. アンケート実施のお知らせ ■

いつも「農村ふるさと保全通信」をご愛読いただきありがとうございます。 当保全通信では、今後も皆様に読んでいただける、役に立つメールマガジンに するため、皆様の利用状況に関するアンケートを下記の期間で実施しています。 お手数をおかけしますが、2分程度で済みますので、ご協力よろしくお願い します。「こういう記事を読みたい」や「もっとこうしてほしい」などの意見を 含めて、ぜひお聞かせください!!

◎アンケートは以下のサイトから(2分程度で済みます)
https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousin/tamen/190204.html
(回答期限は、2月 15 日(金)までです。どうぞよろしくお願いします。)

■編集後記■

冬の寒さもピークを迎えている頃かと思います。ここ最近のマイブームは鍋料理を作って食べることです。鍋料理は家族団らんの料理であるイメージが強いですが、一人暮らしであっても、日持ちするので作りすぎても安心で、コスパも文句なしです。何より冷えた身体が温まります。頻繁に食べていると若干の飽きはありますが、味を変えることで飽きを紛らわすこともできるので、鍋って素敵だなと思います。インフルエンザが流行っていますが、栄養を十分にとり、乗り切っていきたいです。

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen sihara i/nouson furusato hozen/index.html

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます!



◇平成30年度多面的機能支払交付金のあらまし◇ http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇ ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どん どんご活用ください!!

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/n ouson furusato hozen/H29/pdf/logo.docx



高めよう 地域協働の力!

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇ メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから!

http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文(300字程度)等に関するメールをお待ちしております!!

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省農村振興局整備部農地資源課 多面的機能支払推進室(担当:藤田、大木)

TEL: 03-3502-8111 (內線5493)
